

砺波市議会
 2月定例会での市政一般質問

(注) 一般質問は3項目で、うち2項目を掲載。質問・答弁は全文でなく、要旨のみ掲載しています。

● 通学路の安全について

①今年度の通学路点検による安全対策を問う

今年度の通学路点検箇所15か所で、それぞれ通学路の変更やカラー舗装など、全部で25項目の対策について実施していくことを確認した。
 そのうち、2月末では、18項目において実施済み又は整備中であり、残る7項目については検討中である。

②合同点検実施後における安全対策未整備箇所の見通しについて問う

今年度の通学路点検の15か所における25項目の対策のうち7項目は、現在、所管機関で検討がされており、中でも通学路の変更に関わるものは、学校・保護者・地域と協議を続け、子どもの実態や地域の実情を踏まえ柔軟に対応していく必要がある。

また、横断歩道や標識の設置といった警察署から公安委員会に申し出ているものなど、年度内の実施が難しいものは、新年度以降も引き続き、安全対策を要望したい。

③通学路の危険箇所の要望のとりまとめについて問う

子どもたちが登下校する時間帯に間近で見守っておられるからこそ、感じることでできる安全に関するご意見は、危険箇所を把握する上で大変貴重である。

通学路安全整備の要望のとりまとめについては、学校が考える箇所のほか、PTAや見守り隊の皆さんからのご意見、一部の学校では自治振興会のご意見も伺い、その中で緊急性の高い箇所から要望しているものであり、今後とも地域の皆さんなど幅広くご意見をお伺いしてとりまとめるよう努めたい。

④通学路の安全確保に向けた、年に1回の合同点検から2回を問う

通学路における危険箇所については、現場の状況や地域の実情、子供の实態等を踏まえた様々な安全対策が必要となる。

学校では講じることでできないハード面での安全対策については、その施設等を管理する機関との合同点検の回数を増やすことで、より多くの現状を確認できることから、実施回数を2回に増やすことについて、学校などと検討したい。

● 子育て支援について

①私立の認定こども園が増える中で、今後の市と民間施設との関わりを問う

公立・私立に関わらず、子どもの健やかな成長のために適切な保育環境を確保し、必要な子育て支援事業を行い、子どもたちに質の高い幼児教育・保育の機会を保障することが責務である。

今後も民間施設が増えていく中、これまで以上に本市全体の幼児教育の推進に向けて、公立・私立の園が互いに情報を共有し連携を取り合うことは必要なことである。

これまでも合同での研修会を実施してきたが、これからは定期的な打合せや会議も重ねながら、砺波の子どもたちの健やかな成長と質の高い幼児教育の提供に努めたい。

②共働き世帯が増える中で、保護者をサポートするため、病児保育の整備を問う

お子さんが罹患している場合に専用スペースで一時的に保育する「病児対応型」の病児保育について、病児を預かる場所や医師、看護師、保育士の確保の問題から整備には至っていない。

このことは、商工会議所等を通じて、勤務先の事業所等に対して、お子さんが病気になる時には、保護者の方が病児に対応するために、容易に休暇等が取得できるようにお願いしてきたが、今後も引き続き啓発に努めるとともに、病児対応型の病児保育の導入について検討したい。

③支援を必要とする子どもが増加する中で、民間施設に対する助成金の導入を問う

現在、国の給付費制度の中では、私立の認定こども園に対して、障がいを持つ子どもを受け入れた際に、主幹保育教諭を補助する者の配置や、子育て支援センターなどで地域の子どもの療育支援に取り組んでいるなどの要件を満たした場合には、療育支援の加算が適用されている。

保育士の配置は、市独自の基準を定め、1歳児保育は園児5人に対して1名の保育士を配置することにより、国の基準よりも手厚い保育を実施しており、民間施設が同様の保育を行う場合には職員の配置加算の補助を行っている。

このように、既にきめ細やかな保育を行っており、その上で、障がいをもつ子どもの特性に寄り添う加配保育士の確保など、職員配置に対する助成のあり方については、近隣の自治体の助成内容も参考にしながら検討したい。

後援会だより

第 4 号 R4.4.8

向井みきお

感謝の気持ちを持って「となみ」のために尽くします



HP
URL: https://www.mukai-mikio.jp/



令和4年度、選挙で掲げた公約をさらに実現できるよう精進していきます。

令和3年度 政策に対する主な質問・提案等について(ご報告)

1 活気にあふれたまちづくり		
政策・ビジョン	質問内容等	回答・成果
○共助・公助で支えあう地域事業の推進	となみブランドのさらなる推進策は	認知度の向上と販売促進でブランド力をさらに高めたい
○女性が活躍できる社会の実現	共働きが増える中、仕事を休めない保護者をサポートする病児保育の整備は	勤務先への啓発活動に努めるとともに導入について検討
○アフターコロナ時代に必要な制度の整備	ビヨンドコロナ応援資金の借り入れにおける利率と保証料は	利率は年1.25%以内で保証料は国・県補助でゼロ
○若者が市政に参加できる啓発活動	若者の自由な発想や斬新なアイデアが市政に届くような施策を設けては	砺波高校生による「砺波市の課題研究提案発表会」を開催
○自らの活動や課題の情報発信		ホームページやSNS(ツイッター・インスタグラム・フェイスブック)で情報発信 後援会だよりの発行(年4回) 油田理事会で活動報告(毎月) 油田高齢者学級「市政を学ぶ」で講演 千代児童クラブとの意見交換会

2 安心に暮らせるまちづくり		
政策・ビジョン	質問内容等	回答・成果
○子どもやお年寄りにも気軽に利用できる地域交通網の整備	利便性の向上を目指した2次交通体系の充実は	満足度の高い砺波旅となるよう、2次交通体系の充実へ調査研究
○空き家対策及び利活用の推進	空き家情報連絡員(空き家コーディネーター)の増員は	地域の実情に応じて検討
○生活支援事業の推進	中小企業者等緊急支援パッケージ等による支援で、コロナ融資において拡充された点は	融資限度額が6000万円に拡充 利子補給は県下でも本市だけの支援

3 教育環境の整備・充実		
政策・ビジョン	質問内容等	回答・成果
○情報通信技術を活用できるソフト事業の推進	学校ICT環境の充実とさらなる活用は	令和4年ICT活用委員会を中心に各校で情報共有
○家庭学習のための通信機器整備事業の推進	タブレット端末を、先生と子どもを結び有効なコミュニケーションツールとして活用しては	タブレット端末の家庭への持ち帰りを実施
○通学路の整備	通学路の安全確保のため、合同点検を年2回にしては	実施回数を増やすことを学校などと検討
○幼児の教育と保育の環境整備の充実	公立・私立に関わらず子どもの健やかな成長のために必要な子育て支援をすべきでは	全ての園が定期的に打ち合わせや会議を重ねて情報を共有

主な活動報告

12/10 チューリップ公園 KIRAKIRAミッション2021点灯式



チューリップ公園 18:00～
 砺波の冬のイルミネーションイベント、チューリップ公園KIRAKIRAミッション2021点灯式に参加しました。

12/15 議会改革特別委員会



砺波市役所 9:00～
 R4.3.1から砺波市のホームページがリニューアルオープン。議会基本条例の検証・評価について今後の日程を確認しました。

12/16 第23回都市防災推進セミナー(オンラインセミナー)



砺波市役所 9:00～
 個別避難計画を作成中。地域協働を促す努力や避難支援等実施者の確保などが課題である。

12/16 小惑星探査機「はやぶさ2」帰還カプセル展示オープニングセレモニー



チューリップ四季彩館 16:00～
 「はやぶさ2」が持ち帰った小惑星の物質は、宇宙の生命誕生の起源を解明する可能性を秘めています。

12/19 千代地区児童クラブとの意見交換会



千代公民館 19:00～
 児童通学路の横断歩道の設置・踏切の拡幅・カラー標示や横断歩道の除雪体制について意見交換をしました。

12/24 南砺市議会・砺波市議会議員研修会



ものがたりの街 13:30～
 安心して暮らせるプラットフォームとして運営。地域医療の面で、総合病院と診療所が互いにリスペクトして共同することが大切である。

1/9 油田地区新成人を励ます集い



油田ふれあい体育館 12:00～
 62名の新成人の皆さん、誠におめでとうございます。若いエネルギーを大いに発揮され、高い志と行動力で、チャレンジしてください。

1/18 議会改革特別委員会



砺波市役所 10:00～
 基本条例に基づいて、議会及び議員の活動がされているが、PDCAサイクルで検証することが、市民の負託に応えることになる。

1/18 産業建設常任委員会・現地視察



チューリップ切花生産地 13:15～
 ピートモス栽培・高設栽培・露地栽培とそれぞれ特徴ある生産方法で首都圏の卸売市場や関西圏、道の駅砺波などに出荷。

1/19 公共施設研修会



砺波市役所 14:00～
 「トライアル・サウンディング」の成功事例や、公共資産を市場・経営状況にあわせてブラッシュアップした具体例の話を行いました。

1/20 産業建設常任委員会



砺波市役所 10:30～
 庄川堆砂対策協議会負担金の庄川遊覧船、大牧船着き場の浚渫工事について、本市の負担比率や工期予定などを質問しました。

1/27 第36回春を呼ぶチューリップ展



チューリップ四季彩館 8:30～
 チューリップ1万本・プリムラなど早春の花々を配置し、ひと足早い春の訪れを感じるイベントとして開催。

2/9 第45回議員の学校(オンラインセミナー)



砺波市役所 10:00～
 一般財源と特定財源の区別や臨時財政対策債や留保財源まで幅広く説明を受けた。経済の「正常化」を進める中で財政健全化が必要。

3/6 宮丸ふれあい会館落成式



宮丸ふれあい会館 11:00～
 宮丸自治会の願いであった新しい公民館が完成し、落成式を無事に終えることができました。地域の人と心がふれあう多目的なコミュニティセンターとして活かします。

3/8 2月砺波市議会定例会一般質問



砺波市議場 10:00～
 砺波市教育大綱の推進、通学路の安全、子育て支援について、タブレットPCを使って一般質問をしました。議会活動の幅が広がって行きます。

3/9 産業建設常任委員会



砺波市役所 9:00～
 付託案件・市政一般に関する質問をしました。道路等異常通報システムの導入について、「広報となみ」4月号に掲載されます。